



CONTENTS

組合員のかず

正組合員

956名

准組合員

4,064名

総計

5,020名

(4月末日現在)

白鷺米8周年記念／コムギなまぐさ黒穂病対策会議	2
夏期研修会開催／滝川市ICT農業利活用研究会の取組み	2
共済一斉推進／廃プラ回収／スマート農業研修会の開催	3
特殊詐欺に注意／赤平地区基盤整備始まる	3
栽培技術情報	4
各地区農業体験学習	5
JAグループ通信	6
金融部からのお知らせ	7
第17回JAたきかわ祭り開催／JAカレッジからのお知らせ	8
花・野菜技術センターからのお知らせ	8
理事会だより／資材部よりお知らせ	8

白鵬米8周年記念

6月7日（木）第69代横綱白鵬関がJ Aたきかわ工藤正光組合長宅圃場にて田植えをしました。

二〇一〇年から始まった「白鵬米」は今年で8年目を迎え、田植えセレモニー後にJ Aたきかわ20周年記念植樹が行われました。



白鵬米田植えの様子



J Aたきかわ20周年
白鵬米8周年記念植樹

コムギなまぐさ黒穂病対策会議

5月29日（火）、第1回コムギなまぐさ黒穂病対策会議が開催されました。

会議の中では、生産者各々が小麦部会の「申し合わせ事項」の遵守により、良質小麦の生産を行うことを目指し、各種情報を啓蒙していく

事を基本として、万が一罹病発生した時には、関係機関と連携し迅速な対応をする事を確認しました。



会議の様子

夏期研修会開催

6月15日（金）に中空知の指導農業者、農業者らで組織する、中空知アグリアドバイザーの視察研修会が関係機関を含む42名の参加により、当J Aの赤平地区と芦別地区の農業者5名（赤平地区では中西幸一氏、宮井学氏、芦別地区では石川雅彦氏、櫻田浩生氏、(有)旭栄農園）の圃場で開催されました。

研修内容としては、高度クリーン米の取組みを始め、花き・メロン等の特産物栽培による複合経営の紹介、目新しいものとして、赤エンドウの試験栽培、水稻の無代掻き移植栽培の事例等の説明を受け、熱心に説明を聞いていました。



滝川市ICT農業利活用研究会の取組み

近年、他の地域同様滝川市においても農家戸数の減少や経営面積の拡大が急速に進んでいる処であり、更なる省力化に向けた取組が求められています。

現在、滝川市では、農業経営の省力化や低コスト化の推進に向けて、道営土地改良事業による農業生産基盤や基幹農業水利施設の整備を進めているところですが、更なる効率化を目指し、スマート農業と呼ばれるICT技術の活用も検討する必要があります。

そこで本年4月、当J Aを始め滝川市、空知総合振興局、農業改良普及センターや空知土地改良区等を構成員として、滝川市ICT農業利活用研究会を設立しました。

本研究会では、GPSガイダンスシステムや水田の自動給排水栓等のICT技術に係る情報収集を行う外、現地圃場での生産者向けの研修会を行っていく事としております。

生産者向け研修会としては、4月13日にスマート農業の基礎知識について学ぶ勉強会を開催したほか、6月29日には、ICT技術を導入した大規模基盤整備を行っている市別市への視察研修を実施し、ICT技術の理解への醸成を図ってきたところです。

これらの取組を通して本研究会では滝川市に普及すべきICT技術等を検討していくこととしており、今後引き続き各種研修会等を実施する予定ですので是非ご参加下さい。

●共済一斉推進

6月4日(月) 芦別地区を皮切りに、滝川地区・江部乙地区・赤平地区と6月15日(金)までの2週間に渡り、共済一斉推進が行われました。

時節柄お忙しい中の訪問となりましたが、提案説明を聞いて頂き、また、ご理解ご協力頂きまして、厚く御礼申し上げます。

今後につきましては、組合員の皆様をはじめ、JA共済を利用して頂いている方々に信頼を得られるよう、努力して参りますので、より一層のご協力を賜りますようよろしくお願い致します。



提案・説明している様子

●廃プラ回収

6月12日(火)～13日(水)の2日間

(芦別検査場)、
6月19日(火)

3日間(滝川菜種・蕎麦調製施設)にて環境整備の一環として廃プラ回収が行われました。
芦別地区では、



芦別地区の様子

ポリ33, 060kg、タイヤ4, 290kg、キャタ820kgの回収量となりました。
滝川地区では、ポリ56, 780kg、タイヤ8, 120kg、キャタ1, 300kgの回収量となりました。
芦別地区・滝川地区の計4日間、JA青年部の皆様ご協力ありがとうございました。

●スマート農業研修会の開催

4月13日(金)に、スマート農業の基礎知識としての研修会を開催しました。

本研修会は、滝川市の農業基盤整備に伴う農作業の効率化を目指し、関係機関と連携し、情報の収集と圃場試験への協力的取組を実施していく事としています。

この為この研修会には、滝川市内の指導農業者、青年部、滝川市農業塾生等担い手農業者の出席により開催され自動給水栓と水位計による遠隔圃場の水管理や、RTK基地局設置により農作業機械の自動操舵システム活用が可能になる事で作業効率の向上等が期待できるとして研修を受けました。

滝川地区のスマート農業(ICT技術)に関する研修会等を開催しますの
で、機会が有ればご出席下さい。



研修会の様子

●特殊詐欺に注意!

滝川管内でも昨年末から6月までにおいても特殊詐欺(未遂含む)が発生しているのを受け、6月15日の年金受給日に合わせて滝川警察署の応援をいただきJAたきかわ金融店舗前で振込め詐欺等の特殊詐欺被害撲滅の街頭啓発を行いました。



多額の現金等の話などはまず疑ってかかり家族に相談してから行動する様にお願いいたします。
まだまだ全国では特殊詐欺の被害が多発しており、1件でも減らす様JAでもお客様の大事な資産を守り続けて行ける様、今後も活動して参ります。

●赤平地区基盤整備始まる

赤平地区で農業基盤整備促進事業(区画整備・暗渠排水整備工事)が実施されています。

今年度の受益者戸数は7戸で区画拡大面積は8.81ha、暗渠排水8.61haとなっております。



水稻栽培技術情報

水稻

(1) 幼穂形成期までの水管理

(ア) 茎数過剰が懸念される水田

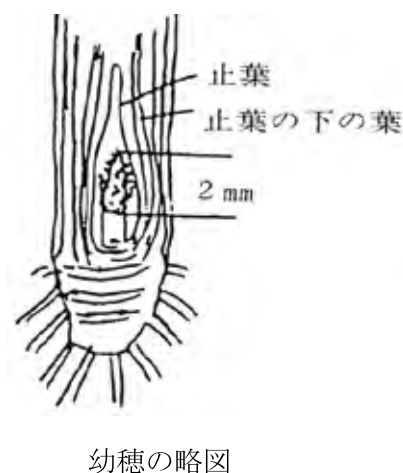
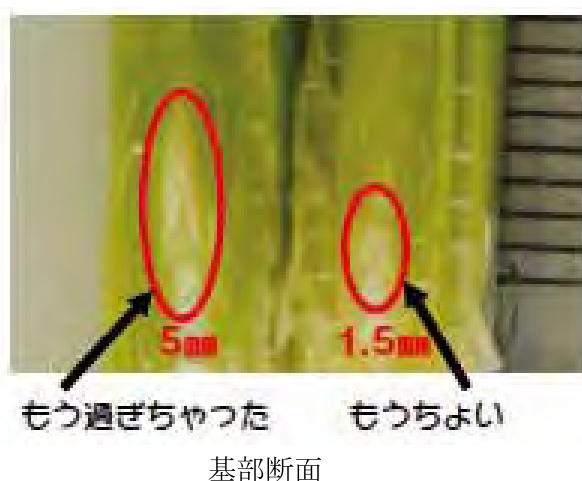
幼穂形成期前の茎数が 600 本/m^2 (株間 $12 \text{ cm} : 24 \text{ 本/株} \cdot 13 \text{ cm} : 26 \text{ 本/株}$) 以上となった時から水深 10 cm 程度とし遅発分けつの抑制と確保した分けつの充実を図る。

(イ) 茎数不足の水田

幼穂形成期までの間、日照時の浅水 ($2 \sim 3 \text{ cm}$) 管理を徹底し茎数確保に努める。

(ウ) 幼穂形成期の確認

主茎(親穂)の幼穂の長さが平均 2 mm に達した日を幼穂形成期という。不稔回避に向けた水管理の目安の起点日となる。品種や栽培条件毎に生育が中庸な地点の主茎を数本とり、基部を縦に切り確認する。



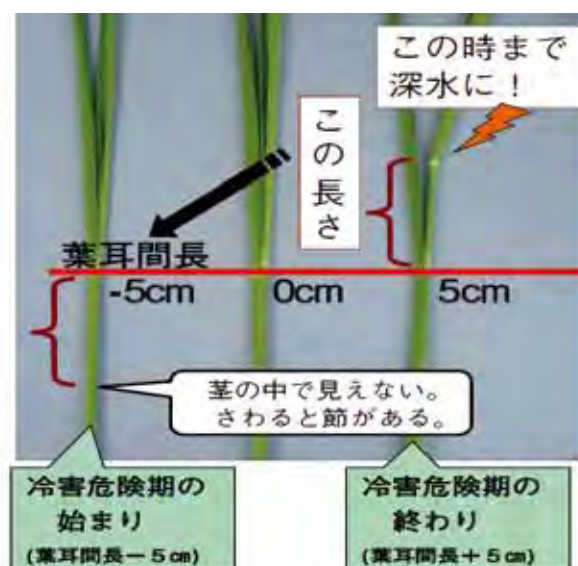
(2) 前歴期間(幼穂形成期から 10日間)の水管理

幼穂形成期後は徐々に水深を深くして、冷害危険期まで 10 cm 程度の深水にする。前歴期間に十分な水深・水温を保つことは花粉を増やすことにつながる。不稔軽減と稔実歩合向上を目指した、「攻めの水管理」を実践する。

(3) 冷害危険期の深水管理

主茎の葉耳間長が -5 cm となったら、徐々に水深を増し $18 \sim 20 \text{ cm}$ の水深にし、 $70 \sim 80\%$ 程度の茎の葉耳間長が $+5 \text{ cm}$ (危険期終了) となるまで継続する。冷害危険期に幼穂が低温にさらされると、退化や発育停止により充実した花粉が出来ず不稔につながる。温かい水の布団で保護する「守りの水管理」を徹底する。

前歴期間から冷害危険期間終了までの深水管理は遅発分けつを抑制し、弱勢穂の減少と穂揃いや登熟の向上につながり、白未熟粒の発生抑制効果も期待できる重要な技術。暖かくても深水管理を励行し品質向上を目指そう。



止葉と止葉前葉の葉耳間長の見方



芦別小学校田植え



芦別小学校水稻播種



生活クラブ田植え



國學院短期大学田植え



滝川第一小学校田植え



滝川西小学校田植え



滝川第二小学校田植え



芦別小学校南瓜播種



芦別小学校メロン定植

各地区の
**農業体験
学習**



赤平豊里・赤間小学校田植え



江部乙小学校そば

JAグループ通信

JAグループの連合会・中央会の活動内容を紹介します。

JA北海道大会決議事項の実践やその時々のトピックスなど、組合員の皆様に定期的にお伝えします。

各団体の詳しい取り組み内容はWEBサイトをご覧ください。

JA北海道中央会

本会北見支所が企画し、オホーツク地区のJA広報誌を中心に好評連載中の「続・今こそJA」を、

ご紹介します。

今年も、協同組合の原点である「ロッチデール原則」を再確認するほか、JAグループが取り組む自己改革のご紹介を通じて、協同組合の歴史と経過を振り返る全12回の連載としております。

組合員に限らず、JA広報誌を購読する地域の皆さんにも、私たち協同組合の成り立ちや活動を知ってもらい、共感して頂きたいと考えております。



JA北海道信連



JAバンク北海道では、スポーツ振興や地域振興の観点から、「日刊スポーツ豊平川マラソン 春RUN!漫!」への協賛を行い、3年目となります。

大会ではゼッケンに「JAバンク北海道」ロゴをつけたランナーを応援するとともに、特設ブースにちよリスも駆け付け、春のワクワクもらエールキャンペーンのPRや、抽選による日本ハム戦チケットプレゼント企画を行って大会を大いに盛り上げました。



ホクレン



ホクレンは3月14、15日に、新たな販路開拓に向けて食品バイヤーを対象にした

「第12回JAグループ国産農畜産物商談会」(東京国際フォーラム)に出展しました。

「北海道こめ油」や「てんさい糖」、乳製品などを幅広く紹介したほか、ボトル形状やデザインをリニューアルしたホクレンの顆粒片栗粉「とろりんぱっ」を使ったから揚げや角煮の試食を提供し、北海道の安全で安心な農畜産物や加工食品の魅力を伝えました。



JA共済連北海道



JA共済連では、今年もスタントマンによる交通事故の再現により危険性を疑似体験(スケアードストレイト技法)させる交通安全教室を、道内8つの高等学校で開催しました。

体験した生徒からは「危険を再認識した」「ルールを守り、気をつけていきたい」などの感想が寄せられました。このような活動で交通事故が減り、安心して暮らせる地域づくりに貢献していきたいと考えています。



JA北海道厚生連



組合員ならびに地域住民の皆様のため、本会事業の積極的な啓蒙推進を図ることを目的として、広報誌「すまいる」を発行しております。

年3回発行しており、様々な医療・健康情報を発信しております。

ホームページにもバックナンバーを掲載しておりますので、是非ご一読ください。



SUMMER TEIKI CAMPAIGN

夏の定期キャンペーン

キャンペーン期間
2018年
6/1^{FRY}金 ~ 8/31^{FRY}金



●対象条件
新規のお預入れ20万円以上または満期継続時
(1契約につき)20万円以上増額された方

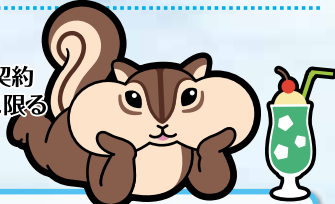
預入期間**1年**
キャンペーン金利
0.03%
JA(准)組合員の方は
0.05%

預入期間**3年**
キャンペーン金利
0.05%
JA(准)組合員の方は
0.10%

※預入と同時に准組合員に加入された方もJA(准)組合員金利の対象になります。
※満期後は店頭表示金利にて同一期間の自動継続になります。
※中途解約の場合は、当組合所定の中途解約利率を適用させていただきます。



●対象条件
給付金額24万円以上の契約
口座振替及び窓口取引に限る
●預入期間
1年以上



キャンペーン金利
JA(准)組合員の方は
0.05% **0.10%**

さらに
JAたきかわと貯金取引が
初めてのお客様限定

メロンもれなくプレゼント!

①「JAたきかわ」と貯金取引が今回初めての方。
②定期貯金100万円以上預け入れの方。
※上記2つの条件に該当される方に限ります。

お申込みのお問合せは



本店 ☎0125-22-6966
滝の川支店 ☎0125-23-2550
赤平支店 ☎0125-32-2007

お取扱い店舗

江部乙支店 ☎0125-75-2221
芦別支店 ☎0124-23-1111

<http://www.ja-takikawa.com/>

第17回 JAたきかわ祭り開催

会券 1枚 1,000円

食と緑と太陽に感謝して

日時:8月4日(土) 15:00 ~ 19:00 (オープニングセレモニー 16:00)

場所: JAたきかわ赤レンガ倉庫前(滝川市本町4丁目4番)

※駐車スペースに限りがあるため、お乗り合わせ・交通機関の利用にご協力下さい。

【取扱い場所】

JAたきかわ広域営農センター
Tel.0125-23-2400

※上記のほか、JAたきかわ本・支店
およびAコープ各店でもお取扱い
しております。

旅行券や地元農産物などがあたる
お楽しみ抽選会

ステージ
イベントも
多
彩

餅まき(オープニングセレモニー終了後)
滝川東小学校合唱部による演奏
JA青年部によるゲーム大会
ダンスパフォーマンス
バンド(農協スカパールライスオーケストラ)
※内容・時間等が変更となる場合もあります。

JAカレッジ JAやJA関連団体へ100%就職 (平29年度実績)

大学・短大・専門学校生大歓迎 ●60名 ●1カ年、全寮制 ●満24歳未満(平成30年4月1日現在) **男女共学** **JA、JA関連会社へ就職**
第1回学生募集 ●大学卒及び見込、短大・専門学校卒及び見込、高校卒及び見込 ●試験日:9月8日・9日 ●願書受付:7月2日~8月13日消印有効 ●学校見学もできます

お問い合わせ
資料請求

JAグループ職員養成学校

JAカレッジ

一般財団法人 北海道農業協同組合学校

JAカレッジ (検索)

〒069-0834 江別市文京台東町43-1 ☎0120-918-417

- 決議事項
- 一. 理事報酬額の決定
(34,640千円)について
 - 二. 平成29年度行政庁業務報告書について
 - 三. 経営定期点検に係る実施計画書の承認について
 - 四. 出資の譲渡・減口について
 - 五. 資金の貸付について

第五回理事会

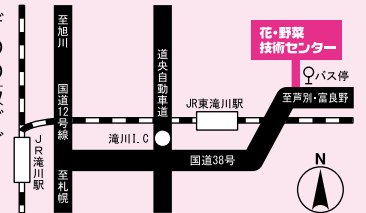
平成三十年四月十三日(金)

理事会だより

花・野菜技術センター公開デー開催のお知らせ

花・野菜技術センター公開デーを開催します。研究成果の紹介、ほ場見学花・野菜などのクイズ、園芸相談、農産物等販売、園芸関連図書の販売などを実施します。たくさんのご来場をお待ちしております。

- と き
8月3日(金)
午前11時~午後3時
- と ころ
滝川市東滝川735番地



■道央自動車道滝川インターチェンジより車で約5分。
■滝川バスターミナルより中央バス別方面行き乗車、
バス停「花・野菜技術センター入口」下車のち徒歩15分。

お問い合わせ
☎0125-28-2800(総務課)まで

第六回理事会

平成三十年五月十六日(水)

- 決議事項
- 一. 第1四半期末実績について
 - 二. 平成30年産米出荷契約推進について
 - 三. 平成30年産雑穀類の予約金単価について
 - 四. 固定資産の処分について
 - 五. コンプライアンスプログラム並びに個人情報保護計画の設定について
 - 六. 役員研修の日程及び視察先について
 - 七. ディスクロージャー誌の作成について
 - 八. 出資の減口について
 - 九. 資金の貸付について

資材部のお知らせ

組合員の皆様には、いつもお世話になっております。平成三十一年度農年度肥料の価格改定が、例年通り六月に行われております。これをつけて、肥料早取り注文の推進を八月上旬より各地区にて行いますが、肥料価格はホクレン取扱化学肥料主要十五品目加重平均で、前年対比3.1%の値上げになる事となっております。また、七月三十一日(火)は半期決算棚卸のため全店舗休業致します。ご不便をおかけしますが、ご理解の程よろしくお願い致します。